

# 卒園するって何だろう？

○ねらい 卒園という言葉の意味を知ったり、考えたことや感じたことを、友だちや保育者に伝えてみる。

作成日2026年2月24日（火）

対象児：5歳児 ふじ組

作成者：進藤 早苗



振り返り

子ども達と一緒に卒園に向けての活動をしていく中で「卒園するって何だろう？」と一緒に考えてみました。

「卒園式って聞いたことあるよ」という子ども達に、保育者が、「卒園式って何だと思う？」と聞いたところ、「最後っていうこと？」  
「みんなとお別れする」という言葉がでてきました。「何でお別れ？」と聞くと、

「学校が違うから」「もう会えなくなるから寂しい」というお別れするという心の葛藤も感じているようで、気持ちに寄り添いながら日々励ましたり、期待を持てるように言葉かけをしていきました。

卒園の歌もいろいろ歌っていく中で「ありがとう」「大切な思い出」「ランドセルの一年生」という、子ども達にも分かりやすい言葉がいろいろありました。

また、「一年生」という言葉のついた絵本を、絵本の貸し出しの時に見つけてきたり、選んでくるようになってきました。「もうすぐ小学校に行くから」と、子ども達が主体的に、一年生になることを意識し始めていることに、嬉しさと寂しさを感じています。

活動を振り返る中で、真剣な眼差しになる表情、こんなに大きな声で返事や、挨拶が出来るようになったんだという驚き、年長児全員で歌う元気な歌、どれも逞しい姿です。

みんなで取り組んでいる毎日に、私自身胸が熱くなってしまう時もあります。残り少ない園生活、一人ひとりの心の動きを大切にしながら、楽しく元気に子ども達とかわることを大切にしていきたいです。

(健康な心と体、豊かな感性と表現、自立心、思考力の芽生え、言葉による伝えあい、道徳性・規範意識の芽生え)